

知ってますか？震災時避難場所

地震や洪水などによる家屋の倒壊やその危険がある時、みなさんはどこへ避難しますか？ 横浜市では、身近な市立の小・中学校が震災時避難場所に指定されています。いざという時のために、住まいの近くにある避難場所はチェックしておきましょう。

震災時避難場所は災害がおこった時のよりどころとなる場所で、防災資機材・食料等の備蓄救命道具や食べ物などが備蓄されています。さらに、地震等による大火災が多発して炎上拡大した場合、その輻射熱から身を守るために面積10万平方メートル以上の空き地、又は、耐火建物等で囲まれた場所が広域避難場所として指定されています。

栄区		
学校名	住所	避難対象町名
千秀小学校	田谷町1832	金井町、田谷町、長尾町
豊田小学校	長沼町125-4	長沼町
飯島中学校	飯島町746-1	飯島町
飯島小学校	飯島町771-2	飯島町
小菅ヶ谷小学校	本郷台4-31-1	飯島町、本郷台3・4・5
本郷台小学校	本郷台1-6-1	鍛冶ヶ谷町、小菅ヶ谷町4、小菅ヶ谷2・3、本郷台1・2、小山台2
笠間小学校	笠間3-28-1	笠間1・3・4
西本郷中学校	小菅ヶ谷1-29-1	笠間2・3・4・5、小菅ヶ谷1
西本郷小学校	小菅ヶ谷2-22-1	飯島町、小菅ヶ谷町、小菅ヶ谷1、桂町
小山台小学校	小山台1-15-1	鍛冶ヶ谷町、小菅ヶ谷町、小菅ヶ谷3・4、小山台1・2
本郷中学校	桂町84-14	桂町、公田町、小菅ヶ谷1、柏瀬町
公田小学校	公田町354-3	公田町
桂台小学校	桂台南1-1-1	公田町、中野町、上郷町、桂台西1・2、桂台南1・2
桂台中学校	桂台中5-1	上郷町、公田町、中野町、桂台北、桂台中、桂台東
矢沢小学校	桂台南2-34-1	犬山町、上郷町、上之町、桂台東、桂台南1・2
本郷小学校	中野町16-1	鍛冶ヶ谷町、鍛冶ヶ谷1・2、柏瀬、桂町、上郷町、公田町、中野町
桜井小学校	上郷町242-2	鍛冶ヶ谷、上郷町、元大橋1・2、若竹町
犬山小学校	犬山町6-1	犬山町、尾月、上郷町、上之町、亀井町、桂台東
上郷南小学校	庄戸1-15-1	上郷町、庄戸1・2、東上郷町
庄戸中学校	庄戸3-1-1	長倉町、庄戸3・4・5
野七里小学校	野七里2-3-1	上郷町、野七里1・2

鎌倉市 (大船地域)		
学校名	住所	避難対象町名
小袋小学校	小袋587	
大船小学校	大船2-8-1	
今泉小学校	今泉2-13-1	
大船中学校	大船4-1-25	
岩瀬中学校	岩瀬840	

※鎌倉市では、特に定めておりませんので、お近くの左記、小・中学校へ避難してください。

※鎌倉市に関しては、横浜南周辺地域のみ記載しています。 ※上記データは、横浜市総務局危機管理対策室、鎌倉市総合防災課の各ホームページより作成。
○横浜市URL: <http://www.city.yokohama.jp/me/bousai> ○鎌倉市URL: <http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/sougoubousai/minibosai.htm>

「よこかんみなみ」は横浜環状南線の現在の進捗状況などを沿線の皆さまにお知らせするものです。

よこかんみなみ

Vol.1

横環南ってどんな道路?



豊かな自然に囲まれた金井公園



首都圏中央連絡自動車道(圏央道)

首都圏中央連絡自動車道は都心から半径約40km、60kmの位置に計画されている延長約300kmの自動車専用の高規格幹線道路です。圏央道は都心からの放射状道路をつなぐ環状の道路で、完成すると都心部の通過交通の排除と流入する交通を適切に分散し、渋滞の緩和による走行時間の短縮・走行経費の節約を実現させます。また、横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田、木更津などの業務

横浜環状道路

横浜環状道路は、横浜の骨格となる自動車専用道路です。横浜の都心から10km、15kmを環状につなぎます。

横浜環状南線

横浜環状道路の南側区間で、金沢区の横浜環状南線区間を、ジャンクションから戸塚区の国道1号(吹上)交差点付近を結ぶ延長約9kmの道路です。

平成7年4月に都市計画決定され、平成12年3月に着工しました。約7割の区間がトンネル掘削構造になっています。

横環南はこんな道路です。

横浜環状南線(横環南)は、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の一部をなすとともに、横浜を環状にネットワークする横浜環状道路の流入をできるだけ少なくする役割を果たす自動車専用道路です。現在、国土交通省と日本道路公団で事業を進めており、開通後一般有料道路として日本道路公団が管理する予定です。

横環南周辺の公園情報

金井公園..... 広い芝生でのびのび遊ぼう!

豊かな緑に包まれた自然いっぱいの公園。芝生が敷きつめられた広場で遊んだり、木陰やベンチでひと休みしたり...。とにかく過ごし方は自由自在。また、市民利用施設予約システムに登録すれば、野球場・テニスコートなどの施設も利用できる(要予約)。

▲芝を敷き詰められたオールウェザー型のテニスコート

金沢動物園..... 世界の希少な動物たちに出会える!

広大な金沢自然公園内にある金沢動物園。自然地形を生かした緑豊かな園内は、棲息する大陸ごとに4エリアに分けられ、各エリアで、のんびり過ごす動物たちに出会える。その他、自然林や長さ100mもあるローラーすべり台などもあり、遊びどころ盛り沢山!

▲金沢の豊かな自然に囲まれた動物園

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 調査第一課 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町13-2 TEL. 045-316-3536 URL: http://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/	日本道路公団 東京建設局 横浜工事事務所 工務課 〒241-0833 横浜市旭区南本宿町21-1 TEL. 045-352-3771 URL: http://www.jh-yokohama.com	横浜市 道路局横浜環状道路調整部 事業調整課 〒231-0017 横浜市中区港町1-1 TEL. 045-671-2759
---	---	---

横浜環状南線に関する質問等、お便りお待ちしております。

5つのそこが知りたい！
現在行っている
あんなこと、
こんなこと

1 湘南桂台地区の地質調査の実施

横浜環状南線の地質状況を把握するため、湘南桂台地区内（横浜環状南線事業予定地内）3箇所（ボーリング調査・地質調査）を行いました。当該地区は昭和40年頃に宅地造成され、部盛土区間（開発により山を切り谷部を埋めた区間）もありましたが、調査の結果「よく締まった盛土である」ことが分かりました。また、その他の層は「泥質砂岩・砂岩を主体とする層で、一般的には土丹と呼ばれる岩で強度は高い」と比較的水は透しづらいことが分かりました。



ボーリング調査の様子

調査時期	平成15年4月14日～5月9日（現地調査期間）
調査位置	栄区桂台南1丁目地先から桂台南2丁目地先
調査概要	調査箇所数 3箇所
調査延長	154m（約50m/箇所）
調査内容	土の採取 土の強度 土の圧縮特性 土の透水性 水位の計測



▲湘南桂台地区の地質調査箇所

2 公田地区地下水調査の実施

公田インターチェンジは、周辺への環境に配慮して開口部の少ない掘削式の構造となっています。そのため、工事計画の検討にあたっては地下水の影響に配慮する必要があります。そこで、地質や地下水の状況を把握するためにボーリング調査や地下水の観測を実施しています。これまでにボーリング調査を24箇所実施し、そのうち14箇所は地下水の水位を観測する装置を設置しました。1日実施分、また、洗井済みの流量を測定し、地域の「水の流れ」を把握するよう努めています。



▲地下水の水位を観測

横環南完成予想図

横浜環状南線は全体の約7割が地下式・掘削式の構造となります。横環南と併せて関連街路を整備することで、新しいインターへのスムーズなアクセスや生活道路の渋滞緩和が期待されます。また、地域特性等を踏まえて、インター等に横断歩道橋の設置を検討していきます。

- 横環南の計画概要**
- 起点～終点▶横浜市金沢区釜利谷町～横浜市戸塚区汲沢町
 - 設計速度▶80km/h ● 延長▶約9km ● 車線数▶6車線



※上図は都市計画を基に横環南の概略を示した完成予想図であるため、実際と異なる場合があります。
※完成予想図では道幅は省略しています。
※横環南のインターチェンジ・ジャンクション・換気所の名称は釜利谷ジャンクション以外全て仮称です。
※(主)は主要地方道を、(都)は都市計画道路を示しています。

縦断面図

横浜環状南線の現在の状況 (2004年1月末現在)

	戸塚	栄	公田	釜利谷
地質調査	完了	完了	完了	完了
設計・用地説明	完了	完了	完了	完了
幅杭設置	完了	完了	完了	完了
用地買収*	完了	完了	完了	完了
工事	完了	完了	完了	完了

凡例 完了 実施中 未着手 *1 買収要望を含む。

完成までの流れ

- 都市計画決定**
 - 路線測量・地質調査**
ボーリング調査や中心線、横断測量を行います。
 - 設計・用地説明**
設計図をもとに、関係者の方々に具体的な説明を行います。またあわせて用地補償に関する説明を行います。
 - 用地幅杭設置**
道路に必要な幅を現地に示します。
 - 用地交渉(契約・支払い)**
関係者の方々と用地の交渉をして、契約・支払いを行います。
 - 工事**
工事説明及び工事を実施します。
- ※この流れは実際とは異なる場合があります。

4 公田地区防空壕調査の実施

山岳トンネル工事では、地表面の土地利用状況などを考慮して、地山の緩みによる地表面の沈下が生じないよう、適切な対策を実施する必要があります。また、公田地区は環境影響評価において「計画路線の周辺に防空壕が存在する」と指摘されています。そこで、防空壕の存在や位置、規模などを把握するための調査を行っています。調査の結果は、トンネル工事を実施する際に周辺に影響を与えないよう工事計画に反映させていきます。



▲防空壕の様子 ▲立入り防止柵

3 釜利谷北整備工事の進捗状況について

横浜市金沢区釜利谷JCT内での工事用道路の工事を開始しました。釜利谷JCT周辺は恵まれた自然に囲まれており、工事中における自然環境への配慮のため、本格的な工事に先立ち、横浜環状南線道路から工事用車両等の出入りが出来るように工事用道路を先行整備しています。

5 事業予定地の草刈等について

横浜環状南線の事業用地の管理については、①皆様に協力頂き取得した土地は、不法投棄などを防ぐために取得後速やかに立入り防止柵等を設置します。②草刈りを2回/年(夏季・秋季)を行います。



▼サイハイラン ▶工事状況

お知らせ
JH横浜工務事務所では、横浜環状南線の本格的な工事に向け事業者として慎重を期するため、検討会を設置してオオタカの生息に関する調査、検討を行っています。これまでの調査結果をとりまとめ、平成15年10月23日に記者発表を行いました。この記者発表の詳細についてはJH横浜工務事務所ホームページにてご覧になることができます。<<http://www.jh-yokohama.com>>トップページの「MENU」から「記者発表」をクリックするか、もしくは「<<http://www.jh-yokohama.com/kisyu>>」へ直接アクセスしてください。また、過去の記者発表資料や、釜利谷ジャンクション内の工事に伴う一部ハイキングコースの通行止めなどのお知らせについても掲載していますのでご覧下さい。